

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2025/3/3(月)

レビ記 19:1-18

●「あなたがたは聖なる者でなければならない。あなたがたの神、主である私が聖だからである。(2)」これはレビ記の中心となるみことばです。ノートに書いてみよう！

●今日の箇所の中で、特に自分にとって守るのが難しいところはどこかな？

●私達が神のきよさを現すこと、神のきよさに生きることは私達にとって守りでもあるんだ。これらはどれも自力で達成するには難しい掟だけど、その道を歩んでいけるようにまずは祈って1日を始めよう！(小さな祈りを積み重ねることが大切だよ)

2025/3/4(火)

レビ記 19:19-37

●「聖なる者」であるということは、普段の生活や習慣に表されていくよ。今日の箇所から、「聖なる者」として歩むことについてどんなことを思う？また、神様が私たちに願っている姿はどのようなものだろう？

●「わたしは主である」と何度も語られていることに注目しよう。あなたは神様の基準と自分の基準のどちらで生きているだろうか？また、どのように歩みたいと願うかな？

●家や学校、人との関係、目上の人に対する態度などに、神様のきよさはどのように表されるべきか考えてみよう。そして祈って今日1日を始めよう！

2025/3/5(水)

ルカ 9:51-62

エルサレムで十字架にかけられることを知っていたけれど、それが神様のみこころであることを知っていたイエス様は覚悟を持ってエルサレムに向かった。その途中で3人の人がイエス様に出会う。57-62を読んで、イエス様について行くとはどういうことかを考えよう。

・もし今この場面のようにイエス様に「わたしに従って来なさい」と言われたら、君はどう答える？
・神様のみこころが今日自分を通してもなされるように祈ろう！イエス様が語られることに従って歩もう！

2025/3/6(木)

ルカ 10:1-16

●イエス様は何人宣教につかわされたかな？1節

●あなたを拒む者は、誰を拒むことといっておられるかな？16節

●この箇所は宣教について語られてるね。宣教することは、『狼の中に子羊を送り出すようなものです。』といわれるぐらい危険が伴うことなんだ。けれど、イエス様は宣教に遣わした彼らに、最低限の装備でいくように言われるね。それは、神様に信頼して出ていくためなんだ。神の国の福音宣教は、イエス様の働きなんだ。これを拒むことはイエス様を拒むことなんだね。自分たちの近くにイエス様を伝えたい人はいるかな？もしいたらその人に神様の愛を表せるように祈ろう！

2025/3/7(金)

ルカ 10:17-24

●17-20vを読もう。72人の遣わされた人たちは何を喜んでいるかな？1v

●その時に「用いたもの」は何だった？

●72人の人たちに力があつたわけではなく、イエス様の御名には力があつた。72人は自分の名前が天に記されている(救われている)ことと、御名の力を知っているだけだったね。きみはどうか？お祈りで「御名によって」って祈るしょ？それってすごいことなんだ。

2025/3/8(土)

ルカ 10:25-42

今日は律法の専門家とマルタという2人の人にイエス様が語っていることを見ることができね。

2人は神様のことばや、もてなすことに一生懸命な人だった。けれど、「自分は正しい」と思う心があつた。その心にイエス様は語りかけたんだね。

よいサマリヤ人の例えを聞いた時、律法の専門家の人は答えに詰まった。サマリヤの人をよく思っていないで、口にするのも嫌だったから。だからこそイエス様の「同じようにしなさい」ということは大きなチャレンジになっただろう。そしてイエス様のそばにいた妹を責めたマルタには、イエス様のみことばを純粋に聞くことを望んでおられた。

私たちも自分の正しさを表すためではなく、神様を愛する心からみことばを聞く人、出会った人の隣人になっていこう！

2025/3/9(日)

ルカ 11:1-13

イエス様は弟子たちに「主の祈り」を教え、神様を賛美し、神様の国の実現を願い、日々の糧や罪の赦しを求めるよう勧めた。そして、試みに陥らないよう祈ることの重要性も示された。さらに、神様に信頼して祈り続けることの大切さを説き、求める者には最善のものとして聖霊が与えられると約束された。

私たちはキリストの十字架の贖いによって神の子とされ、神の国を受け継ぐ者とされたことを覚え、信仰をもって祈り続けよう。